

平成29年度第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時：平成29年5月9日（火）15：00～17：30

場 所：琉球大学医学部附属病院がんセンター

出席者：平安政子（那覇市立病院）、安慶名築（県立中部病院）、宮里貴子（北部地区医師会病院・Skype）、戸倉さおり（県立宮古病院・Skype）、本村太志（県立八重山病院・Skype）、安里邦子（中部徳洲会病院）、比知屋春奈（国立病院機構沖縄病院）、増田昌人（琉球大学医学部附属病院がんセンター、以下、琉大病院がんセンター）、高橋ユカ（琉大病院がんセンター） 合計9名

陪席者：仲嶺八紀（県立中部病院）、渡慶次優奈（県立八重山病院）、岡野保子（県立八重山病院）
合計3名

欠席者：古謝由紀子（県衛生環境研究所）

【報 告】

1. 平成29年度沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会委員について（資料1）

今年度より、県立中部病院は安慶名委員が就任、県立八重山病院は本村委員が就任、県環境衛生研究所は古謝委員が就任した。また、新たに国立病院機構沖縄病院にがん登録部会に加わっていただき、比知屋委員に就任していただいた。今年度の部会長は琉大病院がんセンターの高橋、副部会長に那覇市立病院の平安委員と県立宮古病院の戸倉委員が就任することが確認された。

2. 平成28年度第5回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨（資料2）

平成28年度第5回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨の内容について確認、承認された。

3. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

平成28年度第1回がん登録部会議事要旨（資料3）

増田委員より、資料3に基づき、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会で報告、検討事項について報告があった。年1回全国の都道府県拠点病院が一堂に会する協議会で、がん登録に関わる重要な話し合いが行われている。トピックスとして、報告⑥予後調査試験事業について、2016年症例以降は10年生存率も算出する方針となっている。また、報告⑦QI研究は、院内がん登録データとDPCデータをリンケージして、医療の質を測定する取り組みで、2012年症例と2013年症例を比較したところ、ほとんど変化のない結果であった。検討事項①全国集計の公表方法等について、論点1：集計値の公表について、患者会から10以下の実数の公表について、以前から要望があり、厚生労働省、関係諸機関との調整の上、公表する方向となっている。論点2：集計値をコピー&ペーストできるデータで提供することに合意となっている。論点4：希少がんデータベースの元データと用いられる全国集計値に、県推薦病院から集計費用を徴収することについて、費用負担を求めた場合、デ

一タ提出が減る恐れがある。希少がんについては、院内がん登録データでなければ、どの施設でどのがんを診ているかがわからない。今後、集計については、別途検討。検討事項②予後調査支援事業について、2011年から県推薦病院の参加も認める。検討事項③生存率集計の公表について、公表について個人情報保護法との調整もあり難航しているが、今後、疾患ごとにざっくりとしたものを公表する方向で進めいくとの報告があった。

4. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

平成29年度第1回がん登録部会 開催について（資料4）

高橋より、資料4に基づき、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 平成29年度第1回がん登録部会が6月16日に開催されるとの報告があった。内容や資料については、次回のがん登録部会で報告するとの説明があった。

5. 日本がん登録協議会 第26会学術集会 in EHIME について（資料5）

高橋より、資料5に基づき、日本がん登録協議会第26会学術集会に、仲嶺委員が1演題、高橋が3演題の合計4演題を発表するとの報告があった。高橋が発表する演題の共同演者として、がん登録部会委員のみなさまに入らせていただくことについて了承された。

6. 第43回日本診療情報管理学会について（資料6）

高橋より、資料6に基づき、第43回日本診療情報管理学会に、平安委員が1演題、仲嶺委員が1演題、高橋委員が2演題の合計4演題発表する予定であることが報告された。

7. 平成29年度第1回院内がん登録研修会開催について（資料7）

高橋より、資料7に基づき、平成29年度第1回院内がん登録研修会を講師（国立循環器病センター 中村文明先生）と日程を調整した結果、7月1日（土）に開催することが報告された。2年前に抄録の書き方についてご講義いただいたので、その復習を行った後、スライド作成についてご講義いただく内容で調整していると報告があった。

8. その他 特になし。

【議 題】

1. 平成28年度がん登録部会事業計画の評価について（資料8）

高橋より、資料8に基づき、平成28年度がん登録部会事業計画の評価について再度、評価点数の確認が行われた。評価点数に関する修正意見は聞かれなかったが、文言の間違いが発見され、修正したのち協議会に資料として提出することが承認された。

2. 平成29年度がん登録部会事業計画について（資料9）

高橋より、資料9に基づき、平成29年度がん登録部会事業計画について、現状を反映した施策やアウトプットの変更について提案がなされた。施策2のアウトプットについて、院内がん登録実施施設の拡大は、このあとの議題にもあがっているとおり、引き続き進めていく必要があるため、2017年3月までを2018年3月に引き延ばすことが承認された。施策7のアウトプットについて、研修会を年4回200名の実務者参加となっているが、マンパワーの部分で難しさがあることや、大規模の研修会ではなく小規模の勉強会開催の希

望も聞かれる。そのため、今年度は年2回開催し、200名以上の実務者が参加するに変更することが承認された。勉強会は、標準登録様式が新しくなったことにより、登録で悩む症例を持ち寄り、ディスカッション形式で行う方向となった。早速、7月に開催される研修会の午前の時間を使って、開催を検討することとなった。施策8について、院内がん登録を実施している施設は、全施設に院内がん登録実務初級者が誕生しているため、登録精度の向上と国がんの今後の動向を考慮し、院内がん登録実務中級者認定試験を受験できるよう、部会としてアクションを起こす施策に変更することが承認された。それに伴い、アウトプットを2019年3月までに、がん専門施設すべてで中級認定者が誕生するに変更することが承認された。施設10について、文言が統一されていないため、がん診療に統一することが承認された。他、変更、修正なしで、平成29年度がん登録部会事業計画が承認された。

3. 平成29年度国立がん研究センター主催の研修会について（資料10）

高橋より、資料10に基づき、今年度国がんで開催される研修会への参加状況について確認がなされた。県立八重山病院、北部地区医師会病院がそれぞれ「地域がん診療病院」に指定されたことから、要件として国がんの研修会を受講することは必須である。がん登録部会から施設長宛てに文章を出し、研修会に参加できるよう配慮することが、増田委員から提案された。初級者研修及び認定試験を県立八重山病院から3名受講すると、本村委員から報告があった。中級者研修及び認定試験を、宮里委員が受講するとの報告があった。中級認定者研修を、平安委員、安里委員、戸倉委員、比知屋委員、県立中部の仲嶺さん、高橋が受講するとの報告があった。中級認定者更新試験について、平安委員、安里委員が昨年度受験し、無事合格したとの報告があった。データ集計・分析研修については、昨年度平安委員が受講している。内容はピボットテーブルによる集計が中心であるため、それぞれの施設で受講を検討することとなった。

4. 日本がん登録協議会 第27回学術集会 in 沖縄 の開催について（当日資料1）

増田委員より、当日資料1に基づき、沖縄で開催する第27回学術集会について、大会長を増田委員が務めることとなっているため、学術集会の実行委員会をがん登録部会委員にお願いしたいとの依頼があり、委員全員から承諾された。詳細な予定等については、後日連絡となった。

5. てまひま QI に関する協力について（当日資料2）

増田委員より、当日資料2に基づき、引き続き2015年症例のてまひま QI の採録について、協力依頼があった。これまで協力してきた4施設（那覇市立、県立中部、中部徳洲会、琉大病院）から、採録協力とデータ提供について承諾された。他の施設にも協力いただきたいとのお願いがあり、今後検討することとなった。

6. 平成29年度がん政策研究事業「がん対策の進捗管理のための指標と測定の継続的な発展に向けた研究」（東班）への協力依頼について（当日資料3）

増田委員より、当日資料3に基づき、東班への協力依頼があった。今回、協力内容について具体的なものは示されなかったが、院内がん登録データを分析した指標作りも考えられ

るため、必要に応じて協力することが承認された。

7. 院内がん登録実施施設の拡大について（当日資料4）

増田委員より、当日資料4に基づき、院内がん登録実施施設の拡大について説明がなされた。現在、県立北部病院と婦人科がんを診ているクリニック4施設への訪問を検討しており、院内がん登録を導入する際は、施設を訪問しレクチャーを行う予定との報告があった。

8. 全国がん登録の届出に係るがん登録オンラインシステム利用手続きについて（資料11）

高橋より、資料11に基づき、これまで地域がん登録に紙で提出していたデータが、オンラインシステムになることと、その手続きが6月30日までであることが報告された。すでに、比知屋委員は手続きを終了しているとの報告があった。県立病院は、オンラインシステムのために、新たなネットワークを設置する必要があり、手続きできない状況であると報告があった。

9. 予演会の開催について

高橋より、日本がん登録協議会第26回学術集会と第43回日本診療情報管理学会の予演会を、それぞれ行うことが提案された。がん登録集会は5月末に、管理学会は8月の部会終了後に行うことが承認された。

10. 平成29年度がん登録部会 開催日程について（資料12）

高橋より、今年度のがん登録部会の開催日程について、資料12に基づいて説明がなされ、承認された。この開催日程は、後日、委嘱状とともに施設長宛てに郵送するとの報告があった。

11. 次回の開催日程について

次回開催日について、平成29年8月8日（火）15：00開催で承認された。

12. その他

標準登録様式が新しくなったことにより、登録に悩む症例がそれぞれの施設であることからディスカッションを行った。今後もこのような場が必要であり、部会内のみでなく、他の施設も悩んでいることが推測されるため、勉強会を年に数回開く必要があることが確認された。がん登録の精度向上のためにも、早急に対応を行うこととなった。

閉会